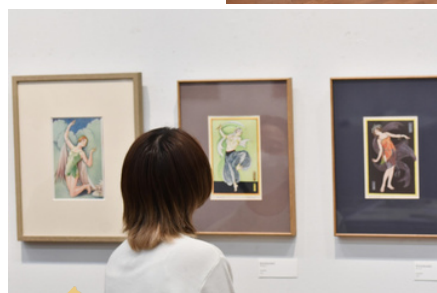


京都芸術大学芸術館では、本学所蔵品や空間を活かし、本学学生（在学生・卒業生）や教員の作品や活動と協働し、大学の教育・制作・研究活動の一助となるよう学内外に開いていくことを目指しています。

25年度後期・芸術館インターン修了！

芸術館では、学芸業務を体験するインターンシップを行なっています。今回は、美術工芸学科・日本画コースや文化財保存修復・歴史文化コース、大学院芸術環境専攻の学生6名が、新収蔵の学園美術品の作品調査、「アール・デコ・イマジュリィ」展の作家略歴や広報記事作成、収蔵庫清掃や文化財害虫の採集に取り組みました。展示のパネル文作成や設営、広報の活動では、展示室全体を俯瞰し作品同士の調和を保ちつつ、個々の作品の魅力を活かして配置することの難しさや面白さを学んだり、作品の魅力を来館者にいかに届けるかという視点に気づく機会になったようです。『瓜生通信』に彼らが執筆・編集した記事が掲載されます。こちらもぜひご覧ください。



写真：三浦宗民

2026年前期芸術館インターンを募集！

3月中旬頃から募集を開始します。2026年5月上旬から2026年7月下旬まで月4日間程度活動予定です。詳細はslackやInstagramで確認ください。

学生が展示設営やフライヤー制作に 協力しました！

昨年末開催の「アール・デコ・イマジュリィ」展では、大学院生がフライヤー制作、博物館学芸員課程より芸術館インターン生、実習Ⅰ受講生や学生有志、アートプロデュースコース学生有志が展示設営やパネル作成、広報に参加しました。また高島華宵大正ロマン館をはじめ関係各所にご協力いただき、大正イマジュリィ学会員有志には展示解説文執筆やイベント運営などをご担当いただきました。本展にご協力くださいました関係各位に厚く御礼申し上げます。



デザイン：LIMO



芸術館Instagramでは、展覧会やイベントの情報、作品の紹介、活動報告などを発信中！

ぜひ「フォロー」や「いいね！」をしてみてくださいね。